



第 38 回東京税関成田地区密輸出入取締対策協議会

成田国際空港密輸概況【平成 29 年 1 月～10 月】

【最近の密輸情勢等】

◎ 覚醒剤密輸の動向

成田税関支署において摘発した覚醒剤密輸入事件は、35 件、押収量は、約 104 キログラムであり、前年同期比で件数、重量ともに約 1.6 倍となり増加。

隠匿手口としては、スーツケースへの隠匿工作、身辺への巻付け、食品への偽装など、従来の方法を用いての密輸が引き続き、行われていた。

密輸実行者は、男女カップルなどを装い、複数人での密輸が見受けられた。

◎ その他の薬物密輸の動向

【大麻】

大麻密輸入事件は、摘発件数は 10 件で昨年より減少。押収量は、約 5 キロと増加。

【麻薬】

麻薬密輸入事件は、摘発件数 3 件で減少。コカイン密輸入事件の大口事犯の摘発は、1 件であり、麻薬類の押収量は、2.7 キロと大幅に減少。

◎ 金地金密輸入の動向

本年 6 月、航空機旅客数名による金地金 33 キログラムの密輸入事件を告発した。

航空機旅客による金地金等の密輸入の処分実績は、昨事務年度は前年比の約 1.6 倍と増加し、高水準で推移している。

(参考) 金地金密輸入事件の処分実績（事務年度（当年 7 月～翌 6 月）ベース）

平成 26 事務年度： 70 件

平成 27 事務年度： 133 件

平成 28 事務年度： 218 件